

笑顔がつながる暮らし方
「第4回エコビレッジ国際会議TOKYO」プログラム概要を発表
2月26日(金)より前売りチケットの発売開始！

NPO法人ビーグッドカフェ（東京都世田谷区、代表理事シキタ純、以下ビーグッドカフェ）は、2010年5月28日(金)～30日(日)の日程で開催する、エコビレッジをテーマとした市民発・国内唯一の国際会議、「第4回エコビレッジ国際会議TOKYO」のプログラム概要、および国内外登壇ゲストを以下の通り発表します。また、同国際会議の前売りチケットを、2月26日より、インターネットなどを通じ発売開始します。

「エコビレッジ」は、環境負荷の少ない持続可能な仕組みと、支え合うコミュニティづくりを取り入れた暮らし方として、1960年代から散発的に始まり、世界中に広がっています。日本国内でも、食の安全、エネルギー、地域再生など、様々な側面から、支え合いの暮らし方が注目され、様々な取り組みが始まりつつあります。

ビーグッドカフェは、世界のエコビレッジの事例から学び、また国内の取り組みを共有する場として、「エコビレッジ国際会議TOKYO」を2006年から開催してきました。第4回を迎える今回は、『地球とつながるリローカライゼーション』～都市の再生と農山村のエコビレッジ化～をグランドテーマに、5月28日(金)～30日(日)の3日間の日程で開催します。特に、**低炭素型コミュニティ開発の成功事例**、および**地域活性化型モデルの紹介**(都市再生や農山村地域再生など)を主要な視点として、国内外のゲストをお招きし、講演から参加型ワークショップ、映画上映まで多様なプログラムを予定しています。

第4回エコビレッジ国際会議TOKYO 開催概要

英名： Ecovillage Conference Tokyo 2010
テーマ： 『地球とつながるリローカライゼーション』～都市の再生と農山村のエコビレッジ化～
日時： 2010年 5月28日(金)～30日(日) 3日間
会場： 城西国際大学 紀尾井町キャンパス (東京都千代田区)
来場者数： 想定1,000名/3日間 (第3回実績 937名/3日間)
主催： NPO法人ビーグッドカフェ
共催： (社)日本建築学会低炭素社会特別調査委員会、NPO法人パーマカルチャー・センター・ジャパン
特別協力：城西国際大学 (環境社会学部・メディア学部)
協賛：アミタ(株)、(社)コミュニティネットワーク協会、(株)地球の芽、(株)メックecoライフ、(株)野毛印刷社
後援：東芝国際交流財団/ 後援予定：日本大学生物資源科学部、21世紀社会デザイン研究学会、(社)日本建築学会、農村計画学会、他 / 協力：コムーネコムーネs70、GREENSTYLE、88
WEBサイト：<http://ecovi.begoodcafe.com/>

チケット情報

2月26日(金)10:00より、前売りチケット発売開始。<http://store.begoodcafe.com>

チケット販売に関するサポート 03-6413-8801 (平日10:00-18:00)

<前売りチケット価格>

【一般】 1日券 5,000円 (当日 6,000円) / 3日通し券 12,000円 (当日 14,000円)

【学生】 1日券 3,000円 (当日 4,000円) / 3日通し券 8,000円 (当日 10,000円)

※前売りチケットは5月20日までの販売となります。以降は、会場にて当日チケットをお求めください。

※学割チケットは数に限りがありますので、お早めにお求めください。当日窓口で学生証をご提示ください

※BeGood Cafe会員の方は、当日会場受付にて会員証をご提示ください。1日券1,000円/3日券2,000円の割戻しがあります。

今回初・エコビレッジ国際会議TOKYO専用コミュニティサイト、誕生！



<http://ecovi.loc8.jp>

専用のコミュニティサイトを立ち上げ、事前から参加者間や登壇者との情報交換が可能になりました。事前のコミュニケーションを活発化することで、国際会議当日の「つながりづくり」を応援します。

ゲストスピーカー・講演者について

米国、インド、中国、フィリピンなどから、エコビレッジの先駆者たちの来日が決定

タムラ・トミアキ (アメリカ・アルコサンティ) プロジェクト&ソレリアーカイブディレクター



1951年、日本生まれ。76年より建築家パウロ・ソレリとの交流が始まる。83年以降は、アリゾナの砂漠に建設中のアルコサンティのプロジェクトコーディネーターとして、プランニングや建設の監督管理を担当。講演活動の他、ライターとして建築美術関連誌に数多くの記事を執筆するなどの活動も行っている。



エリザベス・マクダーモット(アメリカ・ビレッジホームズ他)



ビレッジホームズなどを手がけたマイケル・コルベッツとともに、設計、建築、企画立案に携わる。持続可能な建築設計に加え、美という人間の基本的欲求を満たすことを重視した、周辺環境と調和のとれたクオリティの高さや美的観点を追求した功績が評価されている。

ビンドゥ・モハンティ(インド・オーロビル) オーロビル財団教育ディレクター



「地球が求める街」というオーロビルの理想像に関心を持ち、1994年よりライター、教員としてオーロビルに携わる。近年は、米国NPO「リビング・ルーツ」駐在教員メンバーとして、エコビレッジ教育に焦点を置いた海外プログラム、「リビング・ルーツ・オーロビル・プログラム」を開催。オーロビルをキーワードに環境や人のサステナビリティについて学生が学び、体験するコミュニティづくりを目指している。

李京生(中国・同済大学建築都市計画学院教授)



1991年フランスのボルドー建築・景観学院訪問学者(客員研究員)。1995年日本大学農獣医学部で農学博士取得。現在、中国上海の同済大学建築都市計画教授。2003年世界ガス会議《環境調和型都市デザイン》の国際コンペ中国リーダーとして、100年水郷都市を提案。その他、上海市崇明県前衛村のエコロジカル・プランニングや、上海市浦東地区の陽光欧州城(1997年-2001年)設計・建設、および、海鷗島エコツーリズム画策と都市デザインなどを手掛ける。

ペネロペ・レイス(フィリピン・ピンティグカビアエコビレッジ)



グローバル・エコビレッジ・ネットワーク(GEN)理事
環境教育NGOハッピーアース代表

【インターネットディスカッション】



デビッド・ホルムゲン

オーストラリア
パーマカルチャー創始者



糸長浩司

日本大学生物資源科学部教授、
パーマカルチャー・センター・ジャパン
代表理事



中村勉

建築家、工学院大学教授、
ものづくり大学名誉教授



大野秀敏

東京大学工学部建築学科教授、
博士(工学)、建築家



加藤登紀子

歌手、鴨川自然王国



青木茂

首都大学東京戦略研究センター教授、
青木茂建築工房主宰

塩見直紀 半農半X研究所 代表

石田三示 民主党 衆議院議員

他 多数

プログラムについて

国内外のゲストをお招きし、3日間にわたり、40プログラム以上を開催予定

■講演 ■パネルディスカッション ■ワークショップ ■上映会 ■エコビレッジ不動産ブース
■展示 ■交流カフェ ■野菜、加工品直売 ■書籍販売 他

プログラムの例

基調講演

「つながりの再生」 糸長浩司(日本大学教授、PCCJ代表理事)
「米国ビレッジホームズから始まった低炭素コミュニティの軌跡」 エリザベス・マクダーモット(ビレッジホームズ他)
「米国未来型エコビレッジ“アルコサンティ”の全貌」 タムラ・トミアキ(プロジェクト&ソレリアーカイブディレクター)
他

パネルディスカッション

「2050年サステナブル低炭素社会」
糸長浩司(日本大学教授、PCCJ代表理事)、中村勉(建築家、工学院大学教授、ものづくり大学名誉教授)、大野秀敏(東京大学工学部建築学科教授、工学博士、建築家)、李京生(中国 同済大学建築都市計画学院教授)、他
「ゼロからはじめるエコビレッジづくり」
NPOバンクなど関連分野の有識者、およびエコビレッジ実践者による、エコビレッジのつくり方講座
「エコビレッジ住民大集合」 エコビレッジ居住者による、エコビレッジ生活についての本音トーク 他

講演：住んでみよう

「山梨精進湖の古民家再生」 ジェイコブ・ライナー(山梨 地球大使館)
「長崎五島 二地域居住から始める限界集落の再生」 濱口孝(記憶の里・五島プロジェクトリーダー)他
「千葉他 ゆるやかなコミュニティをつくる多様な参加・建築システム」 井口浩(ミレニアムシティ理事長) 他

ワークショップ：エコビレッジを体験

「オーロビル・ワークショップ」 ビンドゥ・モハンティ(オーロビル財団教育ディレクター)
インド・オーロビルでしか体験できないワークショップを特別開催 他

企業による取り組み

「森林酪農を核とした自然産業の創出」 佐藤博之(アマタ株式会社) 他

映画上映

「Shifting from Global to Local」(制作：エコロジーと文化のための国際協会) 他

フェアウェルパーティ ゲスト、参加者による、3日間を締めくくる交流会

※ プログラム内容は2月16日時点のものです。変更される場合があります。ご了承ください。

<ご取材に関するお問合せ>

NPO法人ビーグッドカフェ 広報担当 片岡
TEL: 03-6413-8801 FAX: 03-6368-6410 E-mail: press@begoodcafe.com

<第4回エコビレッジ国際会議TOKYOへのご参加に関するお問合せ>

NPO法人ビーグッドカフェ エコビレッジ国際会議TOKYO担当(坂本、齊藤)
TEL: 03-6413-8801 FAX: 03-6368-6410 E-mail: ecovillage@begoodcafe.com

NPO法人 BeGood Cafe

1999年、原宿のコミュニティカフェとしてスタート。「持続可能な社会と平和」をグランドテーマに、食・農・環境・教育、地域再生など各分野でトークイベントやワークショップなどを開催。近年は企業や自治体とも協力の輪を広げ、放置ミカン農園の再生を目指す「オレンジプロジェクト」や子供環境サマーキャンプ「クボタ地球小屋」など持続可能な社会の実現に向けたイベント実施、情報発信・共有活動を行なっています。ウェブサイト: <http://begoodcafe.com/>

過去の国際会議の様子はこちらをご参照ください。 <http://begoodcafe.com/main/ecvc200>

